

### ■ 黒岳トイレ維持管理作業実施予定

- 1 供用開始：6月20日～23日のいずれか1日
- 2 清掃作業予定日：7月11日（火）、7月25日（火）、8月8日（火）、8月22日（火）  
※9月9日（土）※地域政策推進事業で実施予定  
9月26日又は10月2日
- 3 供用終了：9月26日又は10月2日

### ■ H29 地域政策推進事業

#### □ 自然観察会

- 1 目的：山岳トイレや登山道侵食等の問題を認識するという環境保全意識の醸成を図り、高山植物や広大な風景などの魅力もPRする自然観察会を実施する。
- 2 対象：登山初心者を中心とした一般公園利用者（各12名）
- 3 実施内容  
高山植物・山岳トイレ・登山道の荒廃等についての事前レクチャー・施設概要説明・維持管理作業及び啓発活動等の実施

#### 【実施予定】

- ・7月1日（土）：富良野岳（高山植物啓発活動含む）
- ・7月22日（土）：黒岳～間宮岳～裾合平縦走（高山植物啓発活動含む）
- ・8月5日（土）：旭岳裾合平（資材荷上げ作業体験）
- ・9月9日（土）：黒岳・石室（黒岳トイレの維持管理作業の体験含む）
- ・1月20日（土）：東川町内（スノーシュー体験）

#### □ 登山道保全技術セミナー【実施予定】

- 1 目的：利用者の増加や降雨等により登山道の浸食及び荒廃が進んでおり、環境保全及びそれらによる事故の可能性を軽減するという点も踏まえて登山道保全技術セミナーを行う。
- 2 日時：7月29日（土）：黒岳 雲の平周辺  
9月3日（土）：旭岳 裾合平周辺
- 3 開催方法：民間山岳事業者との共催
- 4 対象：一般登山者、山岳会・関係行政機関等の山岳関係者
- 5 内容：崩壊している登山道等の補修を通して保全技術を学び、今後の補修へつなげる。

### ■ 高山植物保護対策事業

#### 高山植物盗掘防止パトロール【実施予定】

実施日	実施場所	参加者（予定）	備考
7月1日（土）	富良野岳	山岳ガイド、一般参加者、振興局	自然観察会で実施
7月9日（土）	銀泉台、赤岳～小泉岳	関係機関	実施方法については要検討
7月22日（土）	姿見の池～裾合平～中岳温泉	山岳ガイド、一般参加者、振興局	自然観察会で実施

### ■ 施設整備

- ・ 天人峡羽衣の滝遊歩道 災害復旧工事ほか
- ・ 高原温泉沼めぐり歩道 ヤバッブ 沢仮設橋設置（6月中旬）・撤去（10月中旬）
- ・ 道有トイレ 維持管理作業（供用開始及び終了、浄化槽保守点検、補修等）  
（銀河流星ノ滝、層雲峡野営場、旭岳駐車場、白金温泉、望岳台、吹上温泉）

## 環境保全登山「たまには山へ恩返し」 in 黒岳

### 1.概要

目的：

自然環境が厳しい大雪山では、登山道の維持管理にたくさんの人出と財源が必要となっているが、登山道を維持管理する行政だけでは財源も人材もじゅうぶんとはいえず、登山道の荒廃が進んできている。そこで、ふだんは行政などの関係機関のみで行っている登山道の維持管理に、一般登山者が関わることで、登山道の維持管理への理解を深めてもらうとともに、人材面・財源面での不足を補うことをねらい、本事業を実施する。

本事業は、行政関係者と一般登山者とが協働し、ふだん恩恵を受けている「山へ恩返し」することを目的とする。

主催：山樂舎 BEAR 北海道上川総合振興局

協力：大雪山・山守隊 旭岳ファンクラブ環境保全基金 ほか

講師：北海道山岳整備

期日：2017年7月29日

場所：黒岳 雲の平付近

定員：50名程度（予定）

### 2.内容

雲の平登山道については、昨年8月の大雨により登山道が大きく洗掘され、流出した土砂がその先の登山道や植生帯を埋め尽くしている状況にある。

このため、堆積している土砂の運搬、土嚢袋等による洗掘防止対策を講じることにより、これ以上の洗掘防止や植生帯の保全等を図る。

### 3.おおまかな行程

07:30 黒岳ロープウェイ山麓駅集合・点呼・挨拶・作業工程の説明

08:00 移動開始

10:00 現場到着・作業工程の説明・施工準備

11:00 施工開始（途中、昼食含む）

15:00 施工終了

下山開始

17:00 黒岳ロープウェイ山麓駅舎到着・解散

※詳細（内容・行程等）については、現地調査の実施後に決定する予定。

**市民の力で山を守る！**  
**環境保全登山「たまには山へ恩返し」 in 旭岳**

## 1.概要

目的：

自然環境が厳しい大雪山では、登山道の維持管理にたくさんの人出と財源が必要となっているが、登山道を維持管理する行政だけでは財源も人材もじゅうぶんとはいえず、登山道の荒廃が進んできている。そこで、ふだんは行政などの関係機関のみで行っている登山道の維持管理に、一般登山者が関わることで、登山道の維持管理への理解を深めてもらうとともに、人材面・財源面での不足を補うことをねらい、本事業を実施する。

本事業は、行政関係者と一般登山者とが協働し、ふだん恩恵を受けている「山へ恩返し」することを目的とする。

主催：山樂舎 BEAR 北海道上川総合振興局

協力：環境省東川自然保護官事務所 大雪山国立公園連絡協議会 大雪山・山守隊  
旭岳ファンクラブ環境保全基金

協賛：株式会社モンベル（予定）

講師：北海道山岳整備

期日：2017年9月2日

場所：旭岳裾合分岐付近

定員：15名 ※応募多数の場合は選考あり。

## 2.内容

石材や木材・ヤシネットなどの資材の運搬と、手道具を使った近自然工法による登山道修復作業。

## 3.おおまかな行程

07:00 旭岳ロープウェイ山麓駅集合・点呼・挨拶・作業工程の説明

07:45 ロープウェイ乗車

08:10 裾合平へむけて出発

09:30 現場到着・施工開始

13:00 施工終了・昼食

14:00 姿見駅に向けて出発

15:15 下りロープウェイに乗車

15:30 入浴・懇親会会場へ移動

17:30 座学&懇親会開始